

会社	会社名	グンゼ株式会社		
概要	従業員数	2703 人	業種	繊維製品製造業

1. ねらい

- (1) 職場の風通し改善による業務成果・従業員満足度の向上、業務効率の向上
- (2) ワーク・ライフバランスの推進
- (3) 介護による離職者の防止

2. 施策内容

- (1) 働き方改革、休み方改革に向けた意識啓発・取組

a. ATG（明るく、楽しく、元気よく）活動の推進

職場の風通し改善による業務成果・業績・従業員満足度の向上につなげていくため、全社的なATG（明るく、楽しく、元気よく）活動として、挨拶運動・運動会等のイベント等を開催。

b. +25リソース創出活動の推進

業務の目的を再確認した上で、従来の仕事の進め方を見直し（“不明確な業務は廃止”あるいは“その目的に合わせた業務に変更”）、会議数・会議時間・資料等を現状から25%削減することを目標に掲げ、各人・各職場が具体的な活動をテーマアップし活動を推進。

- (2) 長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進

a. 年間7.5日以上の年次有給休暇の取得推進

- ・2015年度までは、全員年間5日以上の年次有給休暇の取得を目標に掲げ取り組みを推進。
- ・2016年度からは、7.5日（前年度目標+2.5日）の取得を目標に掲げ、取り組みを推進。推進にあたっては、人事・総務部からの各人の年次有給休暇取得状況を定期的に発信し、所属長は、目標管理面接時に年休取得計画の確認と取得を呼びかけ。

b. ノー残業デー（週1回以上）の実施

ワークライフバランス・業務効率向上の観点から、職場単位・個人単位で全社的にノー残業デーを設定し、終業時には労使協働による巡回活動で早期退社を呼びかけ。

- (3) 仕事と介護の両立支援

a. 管理職の両立支援策への理解度を向上させるため、全管理職に「両立支援のためのQ&Aハンドブック」を配付し、管理職研修等の機会を通じて、支援策への理解度向上を推進。

b. 柔軟な勤務体制（所定始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ、在宅勤務等）の試行。

3. 取組実績・効果

- ・従業員満足度調査の「職場への満足度」において、4年連続3.5以上（※）を達成。
※満足度3.50以上は満足度が高く良好な状態を示す。
- ・年次有給休暇取得 年間5日未満者が約800人減少（2010年度と2015年度の比較）。
- ・5年連続でノー残業デー達成率80%以上を達成。